

IC³ 認定インストラクター プログラムガイド (日本版)

IC³ Authorized Instructor Program Guide (for JAPAN only)

1. IC³ 認定インストラクタープログラム (IC³ Authorized Instructor Program) について

「IT リテラシーのグローバルスタンダードの確立」。「コンピュータとインターネットの基礎的な知識とスキルの測定」。これら IC³ が目指している目標を理解して、適切に指導できるインストラクターの認定を行うのが IC³ 認定インストラクタープログラム (IC³ Authorized Instructor Program) です。

IC³ 認定インストラクタープログラムでは、単にコンピュータやインターネットの知識・スキルだけでなく、コンピュータの本質を理解し、技術の進歩や変化が激しい IT 社会で対応できるリテラシーが指導できる知識と指導技術を持つ人材を必要としています。

2. プログラムへの参加特典

(1) IC³ 認定インストラクターの認定証・バッジの使用

認定インストラクターとして登録が完了すると、認定インストラクターキットとして下記のグッズが送付されます。これらは世界共通でご使用できます。

- ・認定証
- ・認定インストラクターバッジ

(2) IC³ 認定インストラクターのタイトル・ロゴの使用

IC³ 対策講座等を実施する際に、タイトルおよび認定インストラクターロゴを使用することができます。ロゴは名刺などに使用していただくことも可能です。

(3) IC³ 認定教材の優待販売

(4) コミュニティへの参加資格

IC³ 認定インストラクター専用サイトやニュースレターにて (株) オデッセイ コミュニケーションズまたは Certiport, Inc から配信される、最新の IT リテラシー情報や認定インストラクター情報を入手できます。

(5) 更新時受験料の割引

IC³ 認定インストラクター資格を継続希望の方は、改訂版試験を、3 科目一括受験に限り 30%引きの優待価格で受験できます。(単科目受験や複数回の受験には適用されません。)

(6) Web サイトでのリスト掲載

IC³ 公式サイトおよび Certiport 社ポータルサイトで、氏名、ご職業 (お勤め先名など) を無料で公開できます。

3. 認定要件

IC³認定インストラクターとして認定を受けるには、以下の要件を満たす必要があります。

(1) IC³認定インストラクタープログラムガイドに同意している

IC³認定インストラクターフォームよりお申込みされた時点で、プログラムガイドに同意したと見なします。

(2) IC³の指導に必要な幅広い知識とスキルを証明できる

IC³の指導に必要な幅広い知識とスキルを保有していることの証明として、下記の2条件を満たしている必要があります。

1) 最新のIC³ 3科目に合格している

(「IC³ グローバルスタンダード3 合格に必要な知識とスキル」に対応するIC³ 3科目に合格のこと)

2) CompTIA A+もしくは、経済産業省認定国家資格である情報処理技術者試験(初級システムアドミニストレータ、基本情報技術者試験など)に合格している

(3) IC³の指導に必要な幅広い指導能力を証明できる

IC³を適切に指導できる技術を有することの証明として、下記のいずれかの要件を満たしている必要があります。

1) IT教育部門において2年以上、各年間300時間以上の指導経験を有し、その職歴証明書を提出できる

2) 学校法人において3年以上の指導経験を有し、その職歴証明書を提出できる

3) MOT、MCT/MCT-IW、またはCompTIA CTT+の証明書を保有している

※1)、2)については、別紙「職歴証明書のサンプル」を参照してください。

(4) 個人の電子メールアドレスを所有している

個人で使用している電子メールアドレスを所有している

(フリーメールサービスのメールアドレス、携帯電話のメールアドレス、勤務先などで不特定多数の者と共有しているメールアドレスは不可)

4. IC³認定インストラクターの義務

IC³認定インストラクターとして活動を行う際は、下記の事項を遵守してください。

(1) IC³認定インストラクターとして、常に最新のIT技術の動向に対応した指導を行い、IC³の目指す理念(ダイナミックなグローバルスタンダード)の認知度向上に努める。

(2) IC³認定インストラクターとして活動を行う場合は、認定証を掲示する。

(3) IC³認定インストラクターの名称、ロゴマーク、認定インストラクターキットの不正使用などを発見した場合、(株)オデッセイ コミュニケーションズまたはCertiport, Incに報告を行う。

5. 資格の有効期限・更新など

(1) 資格の有効期限

IC³は変化の激しいIT社会の動向を反映するため、試験内容を定めた「合格に必要な知識とスキル」を随時改定します。このため、認定インストラクターとしての資格は、その時点で最新のIC³3科目に合格していることが条件となります。

以上より、資格の有効期限は、登録完了日から、新しい「合格に必要な知識とスキル」に対応した改訂版試験がリリースされるまで、となります。ただし、改訂版試験のリリース日から更新受験の間は、更新のための猶予期間となります。

(2) 資格の更新・失効

① 継続更新

新しい「合格に必要な知識とスキル」に対応した改訂版試験の発表に合わせて、IC³センターより資格更新手続きについて連絡します。更新を希望する方は、改訂版試験リリース日から更新受験期間のうちにIC³を再取得し、更新手続きを行ってください。更新料は無料です。

② 休止

出産や休暇などの理由により更新期間中にIC³取得が難しい場合は、資格を休止することができます。資格休止を希望する方は、改訂版試験リリース日から更新受験期間のうちに資格休止手続きを行ってください。休止期間中は、IC³認定インストラクターとしての活動は行えず、ロゴやキットの利用もできません。休止期間は、改訂版試験リリース日から最長1年間です。この1年の間であれば、いつでも更新手続きが可能です。IC³を再取得し更新手続きを行ってください。この際の更新料は無料です。

③ 失効

更新期間中に更新手続き、または休止手続きを行わない場合、失効となります。休止中の場合は、その時点での最新試験リリース日から1年の間に更新手続きを行わないと失効となります。失効となった方は、IC³認定インストラクターとしての活動は行えず、ロゴやキットの利用もできません。失効後、IC³認定インストラクターとして活動をご希望の方は、再度、登録申込みを行ってください。

(3) 資格の喪失

IC³認定インストラクターは、以下のような理由によって資格を喪失する場合があります。

- ・本プログラムの要件で、虚偽の申告をした場合
- ・利用規定に違反した方法でタイトル・ロゴを使用した場合
- ・受験時に不正行為を行う、試験の解答を受験者に教えるなど、IC³認定インストラクターとして、職業的、倫理的に不適切な行為があった場合

6. 登録料

登録料：7,350円（税込み）（更新手数料は無料です）

7. プログラム申込み方法

プログラムガイドを確認し、必要書類を準備の上、お申込みください。お申込みから認定までの流れは以下のとおりです。

- ① IC³認定インストラクター申込み用紙（P5～6）を印刷して必要事項を記入します。
- ② 申込み用紙と必要書類を IC³センターに送付します。
- ③ 書類が IC³センターに到着後、書類審査が行われます。審査には2週間ほどお時間をいただきます。
- ④ IC³センターより審査結果が電子メール（件名：IC³認定インストラクター審査結果）にて連絡されます。
 - 1) 認定された場合
指定口座に登録料を振り込み、登録完了です。登録完了後、認定証、認定インストラクターキットが送付されます。
 - 2) 認定されなかった場合
連絡内容をご確認の上、必要書類の再送付などのご対応をお願いします。

◆必要書類◆

- 1) CompTIA A+、もしくは初級システムアドミニストレータ、またはその他の経済産業省認定国家資格である情報処理技術者試験合格証のコピー
 - 2) 職歴証明書、または「3. 認定要件 - (3)」のいずれかの要件を満たす証明書のコピー
- 注1：送付いただいた資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
注2：IC³認定証のコピーは必要ありません。申込み用紙に IC³取得時の ID と 3 科目の合格日を記入していただきます。

◆送付先◆

株式会社 オデッセイ コミュニケーションズ カスタマーサービス
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル
【E-mail】 mail@odyssey-com.co.jp

*IC³認定インストラクタープログラムは、今後、変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

IC³ 認定インストラクター申込み用紙 (1 枚目/全 2 枚)

[個人情報の利用目的]

株式会社 オデッセイ コミュニケーションズ
個人情報保護管理者

ご入力いただいた個人情報は、「IC³ 認定インストラクター申込み」の申請受付及びそれに関わる事務手続き、IC³ 認定インストラクター向けニュースレターの発行に利用いたします。収集した個人情報を弊社及び委託先以外に提供することはありません。個人情報に関する基本方針やお問合せ窓口は、弊社のプライバシーポリシー (<http://www.odyssey-com.co.jp/privacy/>) をご覧ください。※お申込みいただいた場合は、上記利用目的に同意したものとみなします。

IC³ 認定インストラクタープログラムガイドに同意し、IC³ 認定インストラクタープログラムに申込みます。

基本情報 (* の欄は必ず入力してください)

フリガナ *		
お名前 *	姓)	名)
ローマ字 *	姓)	名)
生年月日 *	西暦	年 月 日
ご住所 *	〒 都道府県	
電話番号 *		
FAX 番号		
メールアドレス *		
3 科目め合格日 *	西暦 年 月 日	
	※合格日が不明な場合は、空欄で結構です。 ※IC ³ グローバルスタンダード3 を取得の方のみご申請いただけます。	
IC ³ 取得時 ID *	※試験当日にお渡しした結果レポートに記載されています。	

次ページの 2 枚目も必ずご記入ください。

別紙

職歴証明書のサンプル

- ・ 職歴証明書を「指導能力の証明」として提出する場合は、下記の職歴証明書サンプルに準じて、A4 用紙にて作成してください。
- ・ IT 教育部門において 2 年以上、各年間 300 時間以上、または、学校法人において 3 年以上の指導経験を証明するために、2 か所以上の勤務先での指導期間を通算する場合には、それぞれの勤務先の証明書が必要となります。
- ・ 生年月日、指導期間は、西暦でご記入ください。

職歴証明書

氏名	
住所	
生年月日	

指導期間	指導時間	指導内容
○年○月○日 ～○年○月○日		具体的に記入してください
○年○月○日 ～○年○月○日		具体的に記入してください

上記のとおり相違ないことを証明します。

○年○月○日

会社等の所在地
会社等の電話番号
会社等の名称
会社等の代表者

